

子どもたちが上手に 「噛める・食べられる・呼吸できる」ようになるために ～0歳からの口腔成育の取り組み～

小児歯科診療において私たちは何を目指すべきなのでしょう？ 近年の乳幼児健診では、カリエスが多発している子どもはとて少なくなっています。一方で、乳歯の叢生や過蓋咬合などの問題を抱える子どもを多く見かけるようになりました。過蓋咬合になっているということは、日常的に食べ物を前歯でかじりとることができません。また、過蓋咬合では下顎の発育不全も疑われ、それにより口呼吸になっている子どもも多く見受けられます。これまでのカリエス治療など形態の回復に加えて、今まさに「口腔機能を育てる診療体制」が求められています。

歯と口の疾患を治療または予防することで目指すのは子どもたちの健康です。「食べることは、生きること」子どもたちが上手に「噛める・食べられる・呼吸できる」ようになるために、歯科でできることを一緒に考えてみましょう。



講師 柿崎陽介先生

参加費無料

開催日時 令和5年2月23日（祝）10時～13時
会場 長崎大学歯学部
開催形式 講義室聴講およびweb聴講によるハイブリッド形式
対象者 長崎大学歯学部同窓生ならびに勤務先医院スタッフ
長崎大学歯学部学生

申込締切
2月10日

お申込み詳細は裏面をご確認ください



講師 柿崎陽介先生

ご略歴

1993年 長崎大学歯学部卒業（8期）
長崎大学歯学部附属病院矯正歯科勤務
1999年 宮崎市にて矯正・小児ひまわり歯科開業
2002年 歯学博士取得（新潟大学）
2017年 サンキッズ保育園 併設 現在に至る。
日本矯正歯科学会認定医・日本小児歯科学会会員
宮崎市郡歯科医師会 専務理事

著書等

「子どもたちが上手に噛める・食べられる・呼吸できるようになる本」

クインテッセンス出版 2020

「「食」を軸にした歯科の日常」 小児歯科臨床 26巻8号 東京臨床出版 2021

「歯の生える時期、順番の新常識」 歯科衛生士vol.45 no.11 クインテッセンス出版 2021 他

発表、講演等

2018年 第13回 九州矯正歯科学会学術大会 ミニシンポジウム

2018年 第8回 日本国際歯科大会2018 シンポジウム

2019年 第57回 日本小児歯科学会大会 JSPP企画「0歳から一生涯寄り添う小児歯科」

2019年 第46回 福岡歯科大学学会 シンポジウム「小児の口腔機能獲得と改善」 他

参加申し込みは右のQRコードをカメラアプリで読み込んで
アンケートフォームよりお申し込みください

FAXにて申し込まれる方は、以下をご記入のうえ、左記の番号へお送りください

代表者氏名（ _____ ）

参加人数（代表者含む）（ _____ ）名

歯科医院名（ _____ ）

電話番号（ _____ ）

参加形態： 講義室聴講・Web聴講（どちらか〇印をつけてください）

ご連絡先e-mail アドレス

（ _____ ） @ _____



申込締切 2月10日

問い合わせ先：
長崎大学歯学部同窓会事務局
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
展開医療科学講座歯科補綴学分野内
FAX 095-819-7694